第77回国民体育大会・第22回全国障害者スポーツ大会 広報誌

いちご一会通信

＼夢を感動へ。感動を未来へ。／

いちご一会とちぎ国体

第77回 国民体育大会 冬季大会：令和4(2022)年1月24日(月)～1月30日(日)
本大会：令和4(2022)年10月1日(土)～10月11日(火)

いちご一会とちぎ大会

第22回 全国障害者スポーツ大会 令和4(2022)年10月29日(土)～10月31日(月)

公式マガジン
発行
2020年3月
vol.5
ichigo-ichie
Tochigi Kokutai
Tochigi Taikai
2022

2022年いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会に向けて！

Do your best!

第75回国民体育大会冬季大会開催！

音声コード
読み上げ装置にて、内容を音声で聞くことが出来ます。

profile

川目 拓磨　1996年生(23歳)

2018年　JAPAN CUP 第2戦 500m 第5位
2018年　第90回日本学生氷上競技選手権大会 第7位
2018年　第16回Mウェーブ競技会 第3位
2019年　第91回日本学生氷上競技選手権大会 第8位
2020年　第75回国民体育大会冬季大会 500m 優勝

国体 スケートスピード競技
〈成年男子500m〉川目（かわめ） 拓磨（たくま）

2020年「氷都新時代！八戸国体」優勝

本格的にスケートを始めたのは小学1年生。寒さのあまりやめたいと思ったこともあります。父のアドバイスや大学まで競技を続けた兄の影響を受け、スケートを続けられました。とちぎ国体に向け、「スポーツ専門員」に採用され、県内の小・中・高校生と一緒にスケートを練習する機会がありました。その時のみんなの楽しそうな姿に、感動しました。スケートは過酷なスポーツなだけに、“楽しみながら精一杯努めることが大切”とあらためて感じています。とちぎ国体の目標は、500m・1000m・リレーでの優勝！ 今以上に強くなるために、目的意識を持って一日一日を大切に生きていきたいです。

国体 スケート ショートトラック競技
〈成年男子500m〉河合（かわい） 健朗（たつろう）

2020年「氷都新時代！八戸国体」第3位

速さはもちろん戦略や駆け引きが求められる競技ですが、接触や転倒も多く、時には運が結果を左右することもあります。競技のおもしろさに魅せられ続けてきた16年目の今年、“栃木県”の名前を背負って国体に参戦しました。はじめて味わう周囲の期待が、プレッシャーにも原動力にもなることを知りました。表彰台の上では、期待に応えられた安堵感と、競技を続けるために支えてくださるまわりの方々への感謝の思いがあふれました。この経験を成長の糧にして、応援してくださる方々に結果で恩返しできるように、より一層邁進していきたいです。

profile

河合 健朗　1996年生(23歳)

2019年　第29回冬季ユニバーシアード ショートトラック競技 5000mリレー 4位
2019年　第39回東日本ショートトラック選手権大会 500m1位
2020年　第75回国民体育大会冬季大会 500m 3位

国体 アイスホッケー
〈成年男子〉栃木県選手団

2020年「氷都新時代！八戸国体」第3位

日光アイスバックス引退後、指導者として活躍の瀬口剛嗣（せぐちたけし）監督に伺いました。「私は北海道出身なので、“アイスホッケーを生涯競技として続ける方がいたり、地域で選手を育む”栃木県の特色に驚きました。長年かけて培われた栃木県選手団の関係性は、年齢差にとらわれず、みんなで話し合うことができる強みがあります。国体レベルのチームでは、なかなかありません。2014年の“ひかりの郷日光国体”のときは、会場に入りきれないくらい多くの方々が応援に駆けつけてくれました。とちぎ国体の選手にも、ぜひ味わわせてあげたいです」。

キャプテンの古橋尚哉（ふるはししょうや）さんは、「誕生日のケーキサプライズで盛り上がることのできる、あたたかなチームです。とちぎ国体では、選手陣のレベルアップに努めることで、いい結果につなげていきたいと思います」と意欲をみせています。

member

Pos		Pos	
監督	瀬口 剛嗣		
GT	伊藤 慶介	FW	古橋 尚哉(C)
DF	栗原 皐成	FW	山根 泰裕
DF	萩原 優吾(A)	FW	深谷 駿介
DF	福澤 直哉	FW	井上 東吾
DF	福田 充男	FW	松山 友輝
DF	小野 光太郎	FW	唐津 大輔
DF	髙木 聖大	FW	徳光 陸(A)
FW	今野 充彬	FW	宮本 明朗

音声コード

障スポ

バレーボール〈身〉

若原（わかはら） 正享（まさゆき）

「栃木デフバレーボールチーム」所属・
2015年第15回全国障害者スポーツ大会 第3位

バレーボールは小学4年生からはじめ、インターハイ（全国高等学校総合体育大会）へ出場。同じ障害を持つ人との学びに魅力を感じ、筑波技術短期大学（現：筑波技術大学）に進学。手話の習得を機に、聴覚障害者（deaf：デフ）のデフバレーボールへ参加。デフリンピック4回、世界選手権3回の出場を果たした若原さんにお話を伺いました。

私たちは聴覚障害者のチームですが、バレーボール競技のルールは健常者と全く同じ。選手が連続でボールに触ることはできず1回触ったら誰かに託す、ボールをうまくつないで1点を取るところが魅力です。健常者の場合は、イレギュラーなことがあっても声掛けで臨機応変に対処できますが、私たちの場合は声掛けの代わりにアイコンタクトを取りながら、攻撃に転じたり、守ったりします。苦しい展開でそれが成功したら、とても嬉しいです！ その分、普段の練習で戦略の確認をしていくことが、とても大事ですね。

バレーボールは、私に多くの人との出会いをもたらし、数々の経験によって成長をさせてくれました。身体の限界まで続けたい競技です。目標は、「とちぎ大会」で良い結果を残すこと！ 現在、新しい仲間や練習試合で対戦してくれるチーム、指導者を大募集中です。メンバーと共に練習を積み重ねて強いチームになりますので、応援をぜひよろしくお願いします。

profile

若原 正享　1983年生（36歳）

2001年　インターハイ（高校総体）出場
2005年　第20回デフリンピック 第7位
2008年　第1回世界選手権 第3位
　　【個人賞】最優秀選手賞、ベストレシーブ賞
2009年　第21回デフリンピック 第5位
2012年　第2回世界選手権 第4位
2015年　第15回全国障害者スポーツ大会 第3位
2016年　第3回世界選手権 第6位
2017年　第23回デフリンピック 第7位

■未来の選手たちへ

聞こえない、聞こえる関係なく、子どもたちに「デフ（deaf）スポーツ」の存在を知ってほしい！ デフバレーボールの選手、練習相手の選手、立場は違っても競技を通して関わることが増えたら、お互いにスムーズに会話のできる社会になると思います。

word for you

第75回国民体育大会 冬季大会 栃木県選手団成績一覧

【スケート競技会・アイスホッケー競技会】

氷都新時代！八戸国体

令和2（2020）年1月29日（水）▶2月2日（日）

- 第1位　スピード競技 成年男子500m　川目 拓磨
- 第3位　ショートトラック競技 成年男子500m　河合 健朗
- 第3位　アイスホッケー 成年男子
- 第7位　アイスホッケー 少年男子

【スキー競技会】

とやま*なんと国体2020

令和2（2020）年2月16日（日）▶19日（水）

- 第2位　ジャイアントスラローム競技 少年男子　君島 王羅

冬季大会「開催2年前イベント」

カウントダンボード点灯式も！

2020年1月26日（日）道の駅日光日光街道ニコニコ本陣で、いちご一会とちぎ国体　冬季大会の「開催2年前イベント」が行われました。多目的ホールのステージでは、カウントダンボード点灯式のほか、イメージソング「いちご一会」をテーマにした演奏やダンスなどのパフォーマンスが披露されました。アイスホッケーシュート体験や缶バッチ作りのブースは子どもたちに大人気！ 冬季大会の成功に向けた楽しい一日となりました。

缶バッチ作りブースなど学生ボランティアが大活躍！

大人気のアイスホッケーシュート体験！

各団体ごとに趣向を凝らしたパフォーマンス披露♪

福田富一県知事を中心に なごやかな雰囲気で行われた “カウントダンボード点灯式”

音声コード

競技を知って国体・障スポを100倍楽しもう

国体/正式競技 ハンドボール

会場 栃木市・下野市・野木町　日程 令和4(2022)年10月6日(木)～10月10日(月)

ダイナミックでパワフルなプレーが魅力

ハンドボールのチームは、ゴールキーパー1人と6人のコートプレイヤーの計7人で構成されます。その名のとおり手でボールを扱い、コート両端の床に置かれたゴールを狙って競い合うスポーツです。

アクロバティックでスピーディーなパスワークや攻撃が目まぐるしく変わる試合展開、華麗なドリブルやジャンプしながらのシュート、激しい接触などダイナミックでパワーあふれるプレーが魅力です。

現在、いちご一会とちぎ国体に向けて、選手の強化とジュニア育成を行っています。また、現役を退いた選手・プレイヤーの保護者などによる定期的なマスターズ交流会を開催し、ハンドボールの普及活動も行っています。2022年には直に観戦し、ハンドボールの魅力を感じていただきたいです。

教えてくれたのは
栃木県ハンドボール協会審判長
横川 賢一（よこかわ けんいち）さん

国体/正式競技 ゴルフ

会場 那須塩原市　日程 令和4(2022)年10月6日(木)～10月7日(金)

団体戦だからこその“一打の重み”

栃木県は、全国4位のゴルフ場数（123コース）を有しています。とちぎ国体では、那須塩原市の「塩原カントリークラブ」「ホウライカントリー倶楽部」「西那須野カントリー倶楽部」の3会場で開催されます。

通常は個人競技のゴルフですが、国体は団体戦。成年男子・少年男子・女子の3種別ごとに、各3選手によるトータルのスコアで競います。一打の重みやプレッシャーは大きく、その分チームでつかむ好成績は喜びもひとしおです。一昨年の「福井しあわせ元気国体2018」では、成年男子・少年男子・女子の3種別とも各々4位となり、総合2位という輝かしい成績を残すことができました。

いちご一会とちぎ国体に向け、さらなる競技力向上を目指す選手陣に、熱い声援をお願いします。

教えてくれたのは
栃木県ゴルフ連盟事務局長
増渕 洋介（ますぶち ようすけ）さん

いちご一会とちぎ国体 第77回 国民体育大会

会場案内

冬季大会：令和4(2022)年1月24日(月)～1月30日(日)
本 大 会：令和4(2022)年10月1日(土)～10月11日(火)

正式競技・特別競技・公開競技の日程はウェブサイトをチェック♪

●正式競技（本大会 37 競技、冬季大会 2 競技）
■特別競技（1 競技）　★公開競技（5 競技）
▲デモンストレーションスポーツ（31 競技）
（2020年 3月現在）

宇都宮市
- ■総合開・閉会式
- ●陸上競技
- ●水泳（競泳、飛込、アーティスティックスイミング）
- ●サッカー　●テニス
- ●体操（体操競技）
- ●バレーボール（6人制）
- ●バスケットボール
- ●自転車（トラック・レース）
- ●軟式野球
- ●柔道　●弓道
- ●ライフル射撃
- ●剣道
- ■高等学校野球（硬式、軟式）
- ▲アームレスリング
- ▲3x3
- ▲フットサル

日光市
- ●ホッケー
- ●ボクシング
- ●軟式野球
- ▲長ぐつアイスホッケー

鹿沼市
- ●バレーボール（6人制）
- ●卓球
- ★武術太極拳
- ▲ウォーキング

足利市
- ●バレーボール（ビーチバレーボール）
- ●レスリング
- ●ソフトボール
- ●ボウリング
- ▲スポーツウエルネス吹矢
- ▲パークゴルフ

那須塩原市
- ●サッカー
- ●ソフトテニス
- ●馬術　●ゴルフ
- ●トライアスロン
- ▲キッズトライアスロン
- ▲さいかつぼーる

塩谷町
- ●カヌー（スラローム、ワイルドウォーター）

栃木市
- ●ボート
- ●ハンドボール
- ●カヌー（スプリント）
- ●なぎなた
- ▲タグラグビー
- ▲フットベースボール

佐野市
- ●バレーボール（6人制）
- ●ラグビーフットボール
- ▲クリケット
- ▲ドッジボール

矢板市
- ●サッカー
- ●軟式野球
- ▲オリエンテーリング

さくら市
- ●サッカー
- ▲インディアカ

壬生町
- ●スポーツクライミング
- ●銃剣道
- ▲ターゲット・バードゴルフ

小山市
- ●水泳（水球）
- ●体操（新体操）
- ●ウエイトリフティング
- ●軟式野球　●空手道
- ▲フォークダンス

野木町
- ●ハンドボール
- ▲バウンドテニス

那須町
- ●自転車（ロード・レース）
- ▲エアロビック

大田原市
- ●相撲　●ソフトボール
- ●バドミントン
- ★綱引
- ▲スポーツチャンバラ
- ▲ダンススポーツ
- ▲リレーマラソン

芳賀町
- ★パワーリフティング
- ▲ママさんバレーボール

上三川町
- ●フェンシング
- ▲スポンジ・フェンシング

下野市
- ●サッカー
- ●ハンドボール
- ▲キンボールスポーツ

那珂川町
- ★ゲートボール
- ▲3B体操

高根沢町
- ★グラウンド・ゴルフ
- ▲カローリング
- ▲ペタンク

市貝町
- ●水泳（オープンウォータースイミング）
- ▲フライングディスク

真岡市
- ●サッカー
- ▲ソフトバレーボール

（県外）千葉県千葉市
- ●セーリング

音声コード

国体/正式競技

体操（体操競技）

会場 宇都宮市　日程 令和4(2022)年9月10日(土)～9月13日(火)

より難しく、より完全な演技への挑戦

体操は、“美しさ・雄大さ・正確さ・難しさ”で競い合う採点競技です。男子は6種目（ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒）、女子は4種目（跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか）で、1チーム5人の団体戦です。

得点は、難易度や構成内容、出来栄えの評価で算出されます。高難度の技を中心に構成しても、不完全な演技では得点は伸びません。少しでも得点につながるように、選手の得意不得意を考慮して構成されます。監督は、想定される得点域をもとに演技順を組むなどして、チーム得点を上げるための作戦を立てるのです。

0.05差で順位が入れ替わる体操。わずかな手足の“ずらし”が0.10の減点となり、結果に大きく左右することもあります。やり直しの利かない状況下で繰り広げられる各チームの攻防を、ぜひ会場で感じてください！

教えてくれたのは

栃木県体操協会
競技男子審判部長
君嶋（きみじま） 孝之（たかゆき）さん

障スポ/正式競技

車いすバスケットボール

会場 小山市　日程 令和3(2021)年3月までに決定予定

可能性の限界がチームの勝利に！

日本の車いすバスケットボールは、1964年の東京パラ以降に普及しました。競技用車椅子の開発により、現在はハイレベルな競技となっています。

障スポでは、男女の区別はありません。基本的なルールは健常者のバスケと同様ですが、特有のルールが3つあります。

❶ダブルドリブルがない
❷ボールを保持後、2回まで車椅子をこいで良い
❸1チーム5人の持ち点（各選手の障害レベルによって定められた1～4.5点）の合計が14点未満

競技観戦の醍醐味は、自分の可能性の限界でプレーする各選手の姿から生まれてくるものでしょう。スピードと激しさの中にあるチームの緻密な戦略は、一人ひとりの役割が最大限に発揮されてこそ実ります。

いちご一会とちぎ大会で、じっくりと観戦してください！

教えてくれたのは

（一社）栃木県
バスケットボール協会 理事
栃木県車いす
バスケットボール連盟 会長
佐々木（ささき） 清美（きよみ）さん

いちご一会とちぎ大会
第22回 全国障害者スポーツ大会

会場案内

令和4(2022)年10月29日(土)～10月31日(月)

●正式競技（14競技）
○オープン競技（2競技）
（身）＝身体障害者
（知）＝知的障害者
（精）＝精神障害者
※2021年から正式競技に追加
（2020年3月現在）

宇都宮市
- ■開・閉会式
- ●陸上競技（身・知）
- ●水泳（身・知）
- ●バスケットボール（知）
- ●バレーボール（身・知）
- ●グランドソフトボール（身）
- ○卓球バレー（身・知・精）

那須塩原市
- ●ボッチャ（身）※

栃木市
- ●フライングディスク（身・知）
- ○車椅子ダンス（身）

大田原市
- ●ソフトボール（知）

那須烏山市
- ●アーチェリー（身）

小山市
- ●車いすバスケットボール（身）

真岡市
- ●サッカー（知）

佐野市
- ●バレーボール（精）

鹿沼市
- ●卓球（身・知・精）［STT（身）含む］

足利市
- ●ボウリング（知）
- ●フットベースボール（知）

那須烏山市
- ●アーチェリー
- ▲ウォーキング

茂木町
- ●体操（トランポリン）
- ▲ふれあいトランポリン

益子町
- ●サッカー
- ●軟式野球
- ▲ウォーキング

〈冬季大会〉

日光市
- ●スケート（スピード・フィギュア・ショートトラック）
- ●アイスホッケー

とちまる国体・障スポクイズ

いちご一会運動のひとつ「花いっぱい運動」で、皆さんに育てていただきたい6種類のいちご一会フラワーズ（推奨花）。写真の花の名前は何でしょうか？

❶サルビア　❷ペチュニア
❸メランポディウム　❹ニチニチソウ
❺ベゴニア　❻マリーゴールド

クイズの答えは裏表紙へ▶

音声コード

いちご一会とちぎ国体&いちご一会とちぎ大会

情報局 information

お知らせするまる!

最新情報はSNSで!

「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」の最新情報を、各SNSで配信中!

Facebook

Instagram

Twitter

“いちご一会募金”受付中!

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会募金(愛称:いちご一会募金)は、来県者へのおもてなしや会場周辺の環境美化、大会ボランティアの育成などの大会運営のために活用させていただきます。

〈期間〉2022年10月31日(月)まで
〈種類〉個人募金/企業・団体募金/募金箱募金/イベント募金

寄附をいただいた方を顕彰(希望者に限る)

1万円以上を寄附していただいた個人、10万円以上を寄附していただいた企業・団体は、栃木県総合運動公園陸上競技場に個人名又は企業・団体名を記した大谷石の銘板を設置し顕彰します。

募金箱を設置

〈設置場所〉県本庁舎、県地方合同庁舎、各市町等の公共施設

“カウントダウンボード”が登場!

JR日光駅と東武日光駅に、カウントダウンボードを設置しました。日光市で開催される冬季大会仕様のとちまるくんに会いに行こう!

とちまる国体・障スポクイズの回答

A……❹ニチニチソウ

B……❻マリーゴールド

C……❶サルビア

「花いっぱい運動」に参加しませんか!

「花いっぱい運動」は、国体・障スポで来県される方々をおもてなしするために、会場や沿道を県民の皆さんが育てた花でいっぱいにする運動です。

私たちは「いちご一会とちぎ国体」・「いちご一会とちぎ大会」を応援しています!

国体パートナー

- ALSOK 北関東綜合警備保障
- TKC
- 足利銀行
- フタバ食品株式会社
- 栃木銀行
- 下野新聞社
- 藤井産業株式会社

冬季国体パートナー

- ALSOK 北関東綜合警備保障
- 足利銀行
- フタバ食品株式会社
- 下野新聞社
- 藤井産業株式会社

オフィシャルスポンサー

- TOYOTA WOODYOU HOME
- 株式会社カンセキ

冬季国体スポンサー

- TOYOTA WOODYOU HOME
- 株式会社カンセキ
- 一般社団法人 栃木県トラック協会

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会

(事務局:栃木県国体・障害者スポーツ大会局内)

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田 1-1-20 県庁北別館 3 階
TEL:028-623-3522 / FAX:028-623-3527 https://www.tochigikokutai2022.jp/

■いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会公式マガジン第5号 2020年3月発行
写真提供(表紙/冬季大会3競技、2ページ/川目選手・河合選手):株式会社下野新聞社

音声コード

2022とちぎ国体

HPも見てね!
スマートフォン対応!